

東京センチュリー株式会社に対するシンジケーション方式によるサステナビリティ・リンク・ローンへの参加について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、東京センチュリー株式会社に対するシンジケーション方式によるサステナビリティ・リンク・ローンへ参加しましたので、下記の通り、お知らせいたします。

当行は、引き続き、お取引先企業の多様な資金調達ニーズに積極的に対応し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 案件概要

借入人	東京センチュリー株式会社
アレンジャー	三菱UFJ銀行
コ・アレンジャー	静岡銀行
エージェント	三菱UFJ銀行
契約日	2021年12月22日
実行日	2021年12月27日
契約期間	4年
組成金額	580億円（当行20億円）
資金使途	運転資金
SPTs※	①2023年12月末までに、二国間クレジット制度（JCM）の想定GHG削減貢献量（累計）目標（49,000トン）の達成 ②年次有給休暇取得率目標の達成（70%以上を維持） ③男性育児休業取得率目標の達成（100%を維持）

※サステナビリティ・パフォーマンスターゲットの略称。

2. サステナビリティ・リンク・ローンとは

借り手の経営戦略に基づくサステナビリティ目標と連携したSPTsを設定し、金利などの貸付条件をSPTsに対する借り手のパフォーマンスと連動させ、SPTs達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

なお、本件は株式会社格付投資情報センターから、各種原則およびガイドラインへの準拠性と設定した目標の合理性について第三者意見を取得しています。

（関連するSDGs）

以上



「SDGs実践計画」を2021年10月公表しました！
 当行では、SDGsに対する取組みを更に強化するため「七十七グループのSDGs宣言」に基づき、新たに「SDGs実践計画」を策定しました。
 実践計画の詳細はこちらへ
<https://www.77bank.co.jp/sustainability/sdgs2021.html>

